

〔技術職員名簿の記入方法〕

記載対象は、審査基準日以前に6か月を超える恒常的雇用関係にある技術職員です(20001帳票の項番19の人数と一致)

項番**8** **1**「**頁数**」の欄 **0** **0** **1**と記入してください。31名以上の場合は2枚目を使用し、**0** **0** **2**としてください。「新規掲載者」の欄は、審査対象事業年度に新規に記載した者に「○」を記入してください。

項番**8** **2**「**業種コード**」の欄 申請業種のうち、次の表から1人2つ以内で選び、該当するコードを記入してください。

コード	建設業の種類	コード	工事の種類	コード	工事の種類
01	土木工事業	11	鋼構造物工事業	21	熱絶縁工事業
02	建築工事業	12	鉄筋工事業	22	電気通信工事業
03	大工工事業	13	舗装工事業	23	造園工事業
04	左官工事業	14	しゅんせつ工事業	24	さく井工事業
05	とび・土工工事業	15	板金工事業	25	建具工事業
06	石工事業	16	ガラス工事業	26	水道施設工事業
07	屋根工事業	17	塗装工事業	27	消防施設工事業
08	電気工事業	18	防水工事業	28	清掃施設工事業
09	管工事業	19	内装仕上工事業	29	解体工事業
10	タイル・れんが・ブロック工事業	20	機械器具設置工事業		

「**有資格区分コード**」の欄 技術職員が保有する資格のうち、項番82で記入したコードに対応する建設業の種類に係る資格について、「別表の資格区分コード表(〇〇ページ)に従い、該当するコードを記入してください。

「**講習受講**」の欄 審査基準日時点で、監理技術者資格者証を持つ1級国家資格者又は技術士であり、監理技術者講習(①～⑤全てを満たすこと)を受けているものに「1」、それ以外に「2」を記入してください。

<監理技術者資格者証> ① 初回交付日が審査基準日より前 ② 有効期限が審査基準日より後 ③ 有する資格に技術職員名簿に記載した1級国家資格が記載 ④ 建設業の種類の有無に技術職員名簿に記載した業種に“1”
---

<監理技術者講習修了証> ⑤ 審査基準日が修了年月日の属する年の翌年から5年以内
---

※「**監理技術者資格者証交付番号**」の欄は、監理技術者資格者証の交付番号(11桁)を記入してください。

「**CPD単位取得数**」の欄 〇〇頁の告示別表第18を参考に、「各技術者のCPD認定単位÷各認定機関の定数×30」で得られる数値を記入してください。〇頁No.16「CPD単位内訳一覧表」の「経審での換算単位数」と一致します。